

東日本 APM ニュース

ASSOCIATION OF PLASTICS MOLDBERS, EAST JAPAN

第509号 2018. 8/5

一般社団法人 東日本プラスチック製品工業協会
 東京都中央区築地3-12-5 築地小山ビル TEL 03(3541)4321
 URL:http://www.ejp.or.jp FAX 03(3541)4324
 発行人 八尋 一恭

目	次
納涼会..... 1	会員景況感調査結果（全国版）..... 7
事務局レポート..... 3	暑中広告..... 8
成形加工学会 '18年次大会の概要と技術賞紹介... 6	

納涼会～退任された前理事にもご参加いただき賑やかに開催

平成30年7月12日(木)15時より新橋の第一ホテル東京にて、第368回理事会が開催されました。また、理事会終了後、16時30分からは今年5月に退任された理事をお招きし、多くの理事が参加し恒例の納涼会が開催されました。

大野会長からは納涼会の開会のご挨拶がありました。その後、当協会の副会長として激動の時代に協会を牽引された肥後武重前理事と東日本大震

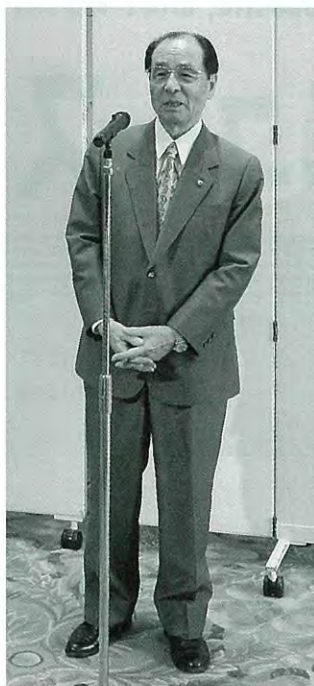
災の復興に向けて福島県プラスチック工業会会長として活躍され、団体会員の長として理事会に参画いただいた小椋庄二前理事に記念品が贈呈されました。また、14期28年と長きに亘り理事を務められた肥後氏には規定により合わせて感謝状が授与されました。お二人の理事からは、理事時代のご苦勞の思い出なども交えてご挨拶をいただきました。



大野会長の挨拶



肥後前理事への感謝状の授与



肥後前理事の挨拶



小椋前理事の挨拶



上村副会長の挨拶



住田副会長の挨拶



納涼会の様子（小椋前理事を囲んで）

続いて今年5月に新たに副会長に選任された上村俊彦副会長と住田嘉久副会長に就任のご挨拶をいただきました。

新旧理事のご挨拶が終わり、大塚副会長の乾杯の音頭で納涼会が賑やかに始まりました。

納涼会の途中では今回新たに理事に選任された野坂晃司理事、伊藤宏使理事、河合清美理事、肥後武展理事の皆様から就任のご挨拶をいただきました。

18時30分、佐藤副会長の中締めにより納涼会はお開きになりました。



納涼会の様子
（肥後前理事を囲む大塚副会長と佐藤副会長）



佐藤副会長の中締め

事務局レポート

I. 事務局からのお知らせ～業務運営方針

会員の皆様に少しでも貢献できるように私たちは当協会の業務運営方針を以下のとおり決めました。これにより協会の魅力をさらに高めて会員増強を図っていきます。

合言葉は3つのC

Challenge Change & Continue
(挑戦) (変革) (継続)

私達は『変革』と『継続』に常に挑戦し続けます。

変革 (Change)

「作れば売れる時代」は終焉を迎えました。私たちは常に新たなことに挑戦し続け、新たなビジネスチャンスを切り開いていく必要があります。そのためにはこれまでの体制に甘んずることなく常に変革していこうとする姿勢が必要と感じています。

私たちの同志も廃業等により多くが消えてしまいました。ただ新たに起業した会社も多くあります。またIoT推進事業等により私たちの協会を必要とする動きもみられてきました。今迄のように待ちの姿勢でなくそうした新たな企業を積極的に仲間にしていく活動が必要です。

継続 (Continue)

プラスチックが世に生まれて200年近くが経とうとしています。この間プラスチックは世界の各種産業における確固たる地位を築いてきました。こうした素晴らしい製品を作り続け、世の中に供給していくことが私たちの重要な使命です。ただ近年材料価格の高騰や若者の製造業離れによる人員の不足等の課題を抱え、やむなく廃業等に至るケースも多くみられます。これらの課題に組織として対応し、安心して企業の存続が図られるようにして会員の皆様をしっかりと守っていくことが大切です。

この目標を達成するため、事務局は以下の取組みを実施いたします。

協会事務局に「相談窓口」を創設します。事務局で会員の皆様のニーズや悩みをお聞きし、場合によってはコンサルタントや金融機関等を紹介します。

(主な相談内容)

事業承継（事業承継問題への早期相談、事業承継税制の情報提供）、雇用、人材育成、金融（銀行との付き合い方）、材料の調達等々

他のことでも、いつでもお気軽にご相談ください。

II. 第368回 理事会議事録

1. 日 時 平成30年7月12日（木）
15時～16時30分
2. 場 所 第一ホテル東京 21階「ルミエール」
東京都港区新橋1-2-6
電話 03-3596-7788
3. 出席者
大野 泰昭 大塚 一郎 佐藤 昭
川野 幸博 上村 俊彦 住田 嘉久
野坂 晃司 嶋田 修二 佐藤 義明
内藤 隆夫 山下慎一郎 平塚 隆文
伊藤 宏使 滝口 裕 植田 好司
河合 清美 腰越 稔 小松 幹也
関根 忠 肥後 武展 平田 照雅
武田 久徳 八尋 一恭
以上出席理事23名（理事総数34名）
野邊弘一郎
以上監事1名
内山 三男
(長野県プラスチック工業会副会長)

4. 大野会長ご挨拶

本日はお暑い中、またお忙しい中、お集まりいただき誠に有難うございます。先日「お手軽 AI 中小も利用」という題名で記事が出ておりました。人工知能 (AI) を活用した専門サービスが中小企業の間で広がっています。サービス提供の主役はスタートアップ企業です。経営診断や与信管理など煩雑な手続きを効率化することで既存サービスより価格が5分の1になるなど「お手軽 AI

が中小企業の経営に役立ち始めています。

「取引先に異変があればメールで教えてくれる。月1,000円弱で取引の上位5社を監視でき、コストも安い。」こうしたサービスに生鮮野菜を販売するMGOの小林社長は喜んでます。同社はAI与信管理サービス「アラームボックス」を使い始めました。アラームボックスは、取引先の信用状況の変化やネット上の否定的な情報が自動で届き「時間をかけずに与信管理できる」システムです。

武田社長は信用調査会社の手続き業務を、「5割ほど自動化できた」といいます。取引先1社あたりの料金は180円程度と従来の約5分の1となりました。IBMやアマゾン・ドット・コムなど、米IT大手が開発した中核技術をベースにスタートアップ企業が個別業務に特化したサービスを割安に提供しやすくなりました。

Toreru(トレル)はクラウドで商標登録できるシステムを提供しています。商品名やロゴ画像を入力すると、画像認識などの技術で類似の商標の有無を調べ、1～3日後に登録可否の相談判定をします。宮崎社長は「最終的な判断は弁理士だが約9割は自動化できる。」と話しています。調査や登録の手数料は2万円弱(印紙代を除く)と一般的な特許事務所の3分の1以下で、18年の調査受託は前年比2.6倍の2,500件の見込みです。

弁護士や公認会計士などをつなぐ相談サービスにもAIは使われています。ココベリのサイト「SHARES」では、専門家の相談に加え、AIが顧客企業の収益データなどを分析し、経営課題を自動で発見します。ココベリは横浜銀行など地銀と組み、利用企業は5,000社を突破したそうです。

経営診断や与信管理・商標登録における格安サービスをご紹介します。理事の皆様方の参考になれば幸いです。本日も審議していただく事項が多数ございますので、スムーズな進行をお願いしまして挨拶に代えさせていただきます。

5. 専務理事より定数の報告

本日出席者理事は23名であり、定款第33条の規程より、過半以上の出席があり、本理事会が有効に成立している旨の報告がなされた。

6. 議長選出

定款第30条の規程により会長が議長に選出された。

7. 議事録署名人

議長は、定款第34条により、同人と出席監事に

記名捺印をお願いし、了承された。

8. 議 事

議題1. 経過報告(前回理事会以降の主要行事)

議長から事務局へ説明を求め、専務理事から以下のとおり経過報告の概略を説明した。

(1) 役員会等の開催

5月24日	第50回通常総会	上野精養軒
5月24日	第179回幹部会	上野精養軒
5月24日	第366回367回理事会	上野精養軒

(2) 部会・委員会の開催

① 技能検定運営委員会

6月12日	水準調整会議	板橋校
6月16日	実技試験実施説明会	板橋校

② 能力開発推進委員会

6月23、24日	技能向上講座(学科コース)	板橋校
----------	---------------	-----

6月30日、7月1日

技能向上講座(実技Aコース) 板橋校

7月3日 講師会議 東日本協会 会議室

7月7、8日

技能向上講座(実技Bコース) 板橋校

③ 青年経営研究会(JPO)

5月25日 役員会・情報交換会 銀座 縁

6月22日 役員会・情報交換会

月島スペインクラブ

7月7、8日

定例会(囲炉裏を囲んだ懇談会&ゴルフ)

河口湖 CC

④ APM会

6月15日 第176回例会 アスレチック GC

(3) 支部会等の開催

6月1日 新潟県ブラ振興会総会

新潟県・深層湯温泉「紫雲の郷」

6月18日 埼玉県ブラ振興会総会

ラフレさいたま

7月4日 墨東支部会 東武ホテルレバント

(4) 全日本ブラ連合会

5月22日 神奈川県ブラ工業会常総会

ホテル ザ ノット ヨコハマ

5月25日 中部日本協会通常総会

名古屋国際ホテル

6月1日 西日本協会通常総会

シティプラザ大阪

6月6日 第57回通常総会

ホテル ザ ノット ヨコハマ

懇親会には素材産業課湯本課長他

2名が出席

6月7日 4地区協会親睦コンペ

レイクウッド GC

以上議題1について語ったところ特に異議なく了承された。

議題2. 会員の入会・退会承認の件

以下専務理事から説明を行った。

(1) 入会の部

正会員 1社
会社名 ユーエムエンジニアリング(有)
所在地 神奈川県厚木市温水2228-7
代表者 太田 豊
取扱製品 産業用機械部品、空圧機器

(2) 退会の部

正会員 1社
会社名 (有)輝化成
退会理由 廃業

(3) 会員の増減

	正会員	賛助会員	計	団体
前回	161社	64社	225社	7団体
増加	1社	0社	1社	0
減少	1社	0社	1社	0
現在	161社	64社	225社	7団体

以上議題2について語ったところ特に異議なく了承された。

議題3. 今年度事業計画等の件

以下の説明を専務理事から行った。

・新理事会体制

前回総会で承認された今年度の新理事会の体制を発表。なお、福島県プラスチック工業会の小椋会長が退任され熱海会長が就任されたが、引継ぎ等に時間がかかるため、理事としての就任は次年度となる。ただ熱海会長には実質理事待遇として理事会に参加いただきたい旨報告した。

・各部会・委員会構成

各部会・委員会の構成メンバーを発表した。大幅な変更は無し。

・事務局運営方針

3つのC (Challenge Change & Continue) を目指すとした業務運営方針を発表

以上議題3について語ったところ特に異議なく了承された。

上記議題終了後、専務理事から以下の報告を行った。

・本日の納涼会

- ・西日本豪雨について
- ・景況感について (日銀短観等)
- ・マイクロプラスチック問題

以上、予定議案が終了し、議長は16時20分、閉会を宣した。

Ⅲ. 低圧進相コンデンサの火災にご注意を!

先日、私たちの大事な会員企業様の工場で火事が発生し全焼するという事態が発生しました。火災の原因は未だして不明ですが、消防署の方のお話では「進相コンデンサが原因かもしれない。」とのことです。「低圧進相コンデンサ」から出火する火災は例年、梅雨の季節から暑さが続く9月にかけて多発し、出火原因のほとんどが長期使用に伴う絶縁劣化により発熱、出火しているとのことです。これから先も暑さが続き、コンデンサ本体の温度もさらに上昇して絶縁劣化が進み、火災が多発する危険性があります。この会員企業の社長様から「他の会員さんにも同じような事故が起こってほしくない。」とお話がありましたので、皆様に周知させていただくものです。

1) 「低圧進相コンデンサ」とは

「低圧進相コンデンサ」は、電圧200V～600Vで受電している工場や飲食店等で、モータで稼働する設備や店舗の業務用冷蔵庫等の消費電力を抑える機器として1940年(昭和15年)頃から配電盤等に設置されています。

2) 「低圧進相コンデンサ」の火災を防ぐためには

- ①機器を使用しない時はメインブレーカーを切り、「低圧進相コンデンサ」に電圧がかからないようにしましょう。
- ②特に、昭和50年(1975年)以前に製造された製品には保安装置が内蔵されていないため被害が拡大する危険性があるので使用の停止や交換することが必要です。
- ③設置から概ね10年以上経過したものは、専門業者による点検を受け、計画的に交換することが推奨されます。

※詳しくは東京消防庁のホームページの「安全・安心情報」の項目をご確認ください。特に今年の夏は例年になく暑さが厳しいためより一層の注意が必要です。

成形加工学会 '18 年次大会の概要と技術賞紹介

恒例の成形加工学会 '18は6月20日～22日の3日間にわたって江戸川区のタワーホール船堀で開催された。今年度は成形加工学会の創立30周年に当たることから、記念事業を併催する形で3日間開催された。創立30周年記念行事として、①特別講演会、②特別交流会、③記念式典・表彰式などが行われた。

本年次大会では、「ナノセルロース・ナノカーボン」、「ポリマアロイ・ブレンド」、「異種材料接着・接合技術」、「金型・成形技術」の4分野を取り上げ、さらに「中堅・中小企業」が開発した技術紹介も含めて5つの特別セッションが設定された。

次に、技術賞を受賞された射出成形関連技術を紹介する。

(1) 技術進歩賞

中小企業の技術開発を対象とした技術進歩賞では2件が受賞されたが、この内、射出成形関係は次の1件であった。

[充填樹脂駆動のスライダによる閉鎖機構を有する金型内ガス排出装置]

(エコベント(株) 斎藤輝彦、板垣敬志郎 (山形県工業技術センター) 中野哲、泉妻孝迪

「エコベント」は、金型でガス抜きしたい箇所を組み込むガスベントユニットである。本ユニットは大きな開口断面積を有し、スライダによって開閉する構造になっている。樹脂圧がかからないときはスプリング力によってベント溝は開口している。充填過程ではベント溝から自由にガスは抜けるが、溶融樹脂がベント溝に達すると樹脂圧によってスライダが移動してベント開口部を閉じる機構になっている(スプリング力<樹脂圧)。本ユニットはランナの末端に設けると効果が大きい。また、開口断面積が大きいのでベント効果が高く、ガスの付着による閉塞も起こりにくいため、通常ベント溝に比較してメンテナンス期間は2～3倍に伸びたという事例も報告されている。

(2) 「青木固」技術賞

本年度は4件受賞された。この中で射出成形関係は次の2件であった。

[レーザー微細溝加工を施した金属と樹脂の直接接合技術の開発]

(ヤマセ電気(株) 佐藤昌之、菱沼厚、山田学、(アイネックス) 福島一美

予め、レーザー加工により金属表面に連続的な微細溝を設ける。次に、これを射出成形型にインサー

トして金属と樹脂を型内で接合する技術である。レーザー加工された溝の内面には微細な凹凸があるため、微細溝に樹脂が流入固化するとアンダーカット効果で強固な接合力が得られる。金属はアルミ、ステンレス、鉄、マグネシウム合金などに適用できる。化学薬品を使用しないドライプロセスであるので工程を簡素化できる。

すでに、スマートフォンの外装充電端子部品(PPS+ステンレス)、ロードバイク用部品(PA+ステンレス)、レーシングバイク用スロットルバルブ部品(PPS+黄銅)などに量産実績がある。[逆流防止リングの動作検出技術と射出量安定化技術]

(ファナック(株) 高次聡、内山辰宏、丸山淳平、白石亘、石黒俊夫

射出成形において逆流防止リングの閉鎖性や動作安定性がよくないと、射出開始時に溶融樹脂が逆流するので重量ばらつきが起きる。この原因は逆流防止リング前方(スクリュヘッド側)の圧力より後方(計量ゾーン側)の圧力が高く、かつ圧力バランスも変動するため、射出時に逆流防止リングの閉塞が安定しないことに起因している。これを防止するために、計量完了後にスクリュを逆回転させて後方(計量ゾーン側)の圧力を下げたのちにスクリュを前進させる方法が取られているが、逆回転量や前進量を最適制御することは困難であった。同社では、図のようにバックフローするときに発生する螺旋状構造のフライトに加わる負荷FBに対応するスクリュ回転方向負荷成分FBYを検出する方法を考案した。具体的にはサーボモータの負荷トルクを検出するバックフローモニタを開発した。本技術を用いてスクリュの逆回転量と前進動作を最適制御することで射出量の安定性を向上させることができ、成形品の重量ばらつきが改善された。

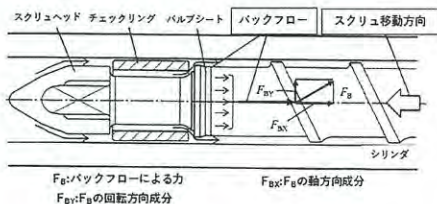


図 バックフローモニタの原理

(案山子)

《平成30年4～6月期会員景況感調査報告(全国版)》

総回答数 278社

1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)(社)

東日本	69	神奈川県	30	中部日本	61	西日本	118
-----	----	------	----	------	----	-----	-----

2. 売上(または取扱)商品の中で最もウェイトの高いものの内訳(社)

日用品・雑貨類	32	包装用容器・キャップ	35	電気・電子・通信部品	48
自動車・輸送機器部品	94	住宅関連	15	医療機器	10
その他	37				

3. 従業員の内訳(パートを含む)(社)

20人以下	60	21～50人	70	51～100人	59	101～300人	56
301人以上	19						

4. 今期(平成30年4～6月期)の自社業況について(前期比・前年同期比 %)

※網掛けの数字は前期(平成30年1～3月期)の結果です。

※矢印は前期及び前年同期に比較した今期の値を±1%以内の場合(→)・上昇(↑)・下降(↓)で表しています。

	平成30年4～6月期(実績)											
	前期(平成30年1～3月期)比						前年同期(平成29年4～6月期)比					
	増加	(↑)	横這	(↓)	減少	(→)	増加	(→)	横這	(→)	減少	(↑)
生産・売上高	30.9%	26.6%	44.6%	50.4%	23.7%	23.0%	37.4%	38.3%	37.8%	38.7%	23.7%	21.4%
製品単価	上昇	(↑)	不変	(↓)	下落	(↓)	上昇	(↑)	不変	(↓)	下落	(↓)
	9.0%	6.0%	80.6%	83.9%	8.3%	9.3%	15.5%	6.9%	71.2%	78.2%	10.8%	13.3%
採算	好転	(↓)	横這	(↓)	悪化	(↑)	好転	(→)	横這	(↓)	悪化	(↑)
	11.9%	13.3%	56.8%	60.1%	29.5%	25.8%	18.3%	19.0%	51.4%	54.4%	28.1%	24.2%
所定外 労働時間	増加	(→)	横這	(↓)	減少	(↑)	増加	(↓)	横這	(↑)	減少	(↑)
	18.7%	19.4%	60.8%	66.1%	19.1%	14.1%	22.3%	27.8%	57.9%	54.8%	17.6%	15.3%
製品在庫	増加	(↑)	不変	(↓)	減少	(→)	増加	(→)	不変	(↑)	減少	(↓)
	21.6%	18.5%	60.4%	64.9%	15.5%	14.9%	21.2%	21.8%	61.5%	60.1%	15.1%	16.1%
材料原料単価	上昇	(↑)	横這	(↓)	下落	(↑)	上昇	(↑)	横這	(↓)	下落	(→)
	63.7%	54.0%	33.5%	46.0%	1.1%	0.0%	64.7%	62.9%	31.7%	34.3%	1.4%	2.0%
総合判断	好転	(↓)	横這	(↓)	悪化	(↑)	好転	(↓)	横這	(↓)	悪化	(↑)
	14.4%	16.5%	57.6%	62.1%	26.6%	19.8%	22.3%	23.8%	47.8%	56.9%	27.0%	18.5%
来期の見通し	好転	(↓)	横這	(→)	悪化	(↑)						
	19.4%	21.4%	58.3%	58.1%	18.3%	16.1%						

5. 当面の経営上の問題点(%)

※網掛けの数字は前期(平成30年1～3月期)の結果です。

売上不振	輸出不振	製品単価安	取引条件悪化	過当競争	輸入品との競合
23.4%	25.4%	1.4%	2.0%	30.2%	30.6%
4.0%	2.4%	12.2%	8.5%	3.2%	3.2%
流通経費増大	原材料高	借入負担増	銀行の貸渋り	人件費高	採用難
18.0%	16.9%	51.8%	45.6%	4.7%	4.0%
0.7%	0.0%	37.8%	36.3%	38.1%	43.1%
技能者不足	技術力不足	マーケティング力不足	設備過剰	法的規制	為替問題
34.9%	35.5%	19.1%	14.9%	8.3%	8.9%
0.0%	0.8%	2.9%	2.8%	2.2%	3.6%
環境問題	人材育成	研究開発	事業承継	その他	
2.2%	1.2%	39.2%	39.5%	6.8%	5.6%
6.8%	8.1%	2.5%	2.8%		

平成三十年

暑中お見舞い申し上げます



<p>電話 03-5855-1121 03-5855-3560</p> <p>東京都荒川区東尾久五丁目1-1</p> <p>旭モールドディング株式会社</p> <p>代表取締役 福田晴通</p>	<p>浅間合成株式会社</p> <p>代表取締役 嶋田修二</p> <p>〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津6081-1 TEL 0555-73-2831 FAX 0555-73-2832 URL: http://www.asama-gosei.jp P-E-mail: shimach@poplar.ocn.ne.jp</p>	<p>明日の情報システムを想像する ASCOT</p> <p>株式会社 アスコット</p> <p>代表取締役社長 林政男</p> <p>本社 〒540-0021 大阪府中央区大手通1-4-10 大手町フタバビル6F TEL (06)6944-9211 FAX (06)6944-3233 東京支店 〒110-0016 東京都台東区台東4-27-5 秀和ビル4階7号室 TEL (03)6870-2250 FAX (03)6870-2253</p>
<p>株式会社 アフター</p> <p>代表取締役社長 実方京一郎</p> <p>〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南3-3-11 パラスオン恵比寿504 TEL 03 (6303) 3748 FAX 03 (6303) 3746 URL: http://www.aftr.co.jp E-mail: info@aftr.co.jp</p>	<p>株式会社 荒川樹脂</p> <p>代表取締役 小菅恵美子</p> <p>〒108-0002 東京都荒川区荒川五丁目三十九番二 電話 03-3892-5722 (代)</p>	<p>株式会社 イカランコーカ</p> <p>代表取締役社長 佐藤義明</p> <p>本社 〒108-0001 川崎市高津区宇奈根七丁目三 電話 044-850-1717 (代)</p>
<p>株式会社 石黒製作所</p> <p>代表取締役社長 大野泰昭</p> <p>〒136-0074 東京都江東区東砂6-2-9 TEL 03-5665-7711 FAX 03-5665-7712 URL: http://www.pla-part.com/</p>	<p>石田プレス工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 安達公佐</p> <p>本社 〒104-0011 東京都中央区一丁目一四番一 電話 03-3616-1675 FAX 03-3616-1675</p>	<p>エンゼル産業株式会社</p> <p>代表取締役社長 野邊弘一郎</p> <p>本社 〒130-0061 東京都江戸川区森野五丁目一四番三 電話 03-3679-1060 (代) FAX 03-3679-1091</p>



平成三十年

暑中お見舞い申し上げます

Enplas
株式会社エンプラス

代表取締役社長
横田 大輔

〒332-0034 埼玉県川口市並木2丁目30番1号
電話 048 (253) 3 1 3 1 (代)
http://www.enplas.com

OSK
代表取締役社長
大塚産業株式会社

原田 裕司

〒100-0005 東京都千代田区東駒形二丁目一八二番五
FAX 〇三(三三六六五)五六一六(代)

かみむら化学株式会社
KAMIMURA CHEMICAL Co., Ltd.

代表取締役社長
上村 俊彦

URL: http://kamimura-kagaku.com.
〒125-0041 東京都葛飾区東金町5-15-2
Tel 03-3600-1313 Fax 03-3600-1315
本社工場
〒340-0822 埼玉県八潮市大瀬5-8-1
Tel 048-996-9401 Fax 048-995-3009

代表取締役社長
川澄化学工業株式会社

昌谷 良雄

〒100-0005 東京都港区港南二丁目一五番一
電話 〇三(五七六九)二六〇〇

KAWATA
先進技術とトータルシステムで貢献
株式会社カワタ

代表取締役社長
白井 英徳

〒104-0033 東京都中央区新川1-2-10
新川むさしやビル4階
TEL 03-3523-5680
FAX 03-3523-5682

KP
代表取締役
工藤プラスチック工業株式会社

工藤 哲夫

〒174-0005 東京都板橋区若木三丁目一五番一
電話 〇三(二九三二)六六一一

離型剤・防錆剤・潤滑剤・洗浄剤の製造販売
KOBEGOSEI
株式会社
神戶合成株式会社

代表取締役社長
宮岡 督修

本社: 兵庫県小野市匠台10番地
TEL: (0794) 64-7771(代) FAX: (0794) 64-7772
URL: http://www.kobe-gosei.co.jp

BIG FORCE

SS 株式会社
サトーボーケー

代表取締役社長
佐藤 昭

本社 〒174-0074 東京都板橋区東新町1-17-1
Tel 03-3955-4096 Fax 03-3959-5481
東松山 〒355-0071 埼玉県東松山市大字新郷70-1
鶴岡 〒997-0011 山形県鶴岡市宝田1-10-51

SK
代表取締役社長
株式会社 三光社

平塚 隆文

本社 〒100-0002 東京都台東区柳橋二丁目一九番三
FAX 〇三(三六六三)三五四八(代)
〇三(三六六三)三五七九

三省物産株式会社
代表取締役社長
高嶋 光雄

高階 達也

〒100-0005 東京都中央区日本橋一丁目三番二号
電話 〇三(三二七〇)五七二一

Joto LYPRONE
城東リブロン株式会社

代表取締役社長
真野 明夫

本社 〒103-0004 東京都中央区東日本橋1丁目1番4号
TEL 03-5833-8510(代) FAX 03-3863-8116
http://www.lyprone.com

ISO 9001登録企業
押出成形
SKK
白石五業株式会社

代表取締役社長
白石 創士

〒100-0001 東京都江東区亀戸5-4-4-8
電話 (03) 3683-3301 (代)
FAX (03) 3683-3305
http://www.shiraishi-kk.co.jp



平成三十年

暑中お見舞い申し上げます



<p>shinjo 取締役会長 曾我部 新上 代表取締役 曾我部 大上 電話 千原 千葉県柏市正通寺二七二一中央八街区四 電話 〇四(七七一三三)〇四七一一</p>	<p>代表取締役 生倉 茂 電話 千原 神奈川県相模原市緑区橋本六一五一〇 電話 〇四二(七七四)八九一一</p>	<p>未来を創る 株式会社 ソディック 代表取締役社長 古川 健一 〒224-8522 横浜市都筑区仲町台 3-12-1 TEL: 045-942-3111 (大代) URL www.sodick.co.jp</p>
<p>株式会社 ダイテック プラスチック二色成形・二次加工 代表取締役 伊藤 創 〒370-1124 群馬県佐波郡玉村町角洲5206-3 TEL 0270-64-1819 FAX 0270-64-2014 E-mail h-ito@p-daitec.co.jp HP http://www.p-daitec.co.jp</p>	<p>代表取締役 高橋 昇 電話 千原 本社 東京都墨田区太平四一十一 電話 〇三六(二二八)七六二 FAX 〇三六(二二五)四六九二</p>	<p>代表取締役 蓑輪 透 電話 千原 東京都江戸川区中葛西七二二六一九 電話 〇三(三六七五)二七三一一</p>
<p>CHIBA 業務用調理機器 株式会社 千葉工業所 代表取締役 長島勝敏 〒273-0048 千葉県船橋市丸山4-53-14 ☎047-438-3411 代 FAX047-438-3413 e-mail:peels@chiba-ind.co.jp URL:http://www.chiba-ind.co.jp</p>	<p>時代の先へ。ひとりのそばへ。 中部電力株式会社 「お客様のエネルギーコスト低減に貢献いたします」 販売カンパニー 東京営業部長 小池 宜弘 〒03-0022 東京都中央区日本橋室町四丁目5-1 さくら室町ビル11F TEL: 03-5202-6683 FAX: 03-5202-6675 E-mail: Tokyo.Houjineigy@chuden.co.jp</p>	<p>TECHNO テクノ精工株式会社 代表取締役社長 野本 義三 〒270-0113 千葉県流山市駒木台495-5 TEL 04(7155)6055 FAX 04(7155)6662 http://www.technoiseiko.com/ E-mail:info@technoiseiko.com</p>
<p>TENSHO プラスチックの総合メーカー 天昇電気工業株式会社 代表取締役社長 石川 忠彦 〒194-0005 東京都町田市南町田5-3-65 天幸ビル17 TEL 042(788)1555 FAX 042(796) 6333 http://www.tensho-plastic.co.jp</p>	<p>TOSHIBA 東芝機械株式会社 代表取締役社長 三上 高弘 〒100-8503 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル4F TEL: 03-3509-0323 FAX: 03-3509-0331</p>	<p>代表取締役社長 小野 勝彦 電話 千原 長野市中御所一〇二〇一 電話 〇二六(二二六)六一一五五 電話 〇二六(二二六)六一一六一 〒270-0113 千葉県流山市駒木台495-5 TEL 04(7155)6055 FAX 04(7155)6662 http://www.technoiseiko.com/ E-mail:info@technoiseiko.com</p>

平成三十年

暑中お見舞い申し上げます

<p>日鋼YPK商事株式会社</p> <p>代表取締役社長 清水 信明</p> <p>〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11番1号 ゲートシティ大崎ウエストタワー24階 電話 03 (5745) 2131 FAX 03 (5745) 2160 支店：中部・関西 営業所：室蘭・仙台・長野・富山・ 岸和田・江坂・広島・福岡 URL http://www.jsw-nks.co.jp/</p>	<p> 株式会社 日新化成</p> <p>代表取締役社長 小松 幹也</p> <p>〒331-0046 埼玉県さいたま市西区宮前町821番地 TEL 048-624-8450</p>	<p>役に立つ会社  NIPPLA</p> <p>日本プラスチック工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 浅見 好邦</p> <p>本社 東京都荒川区荒川4丁目53番2号 〒116-0002 電話 03(3807)8651番(代表) さいたま工場 さいたま市見沼区宮ヶ谷塔3-349 〒337-0011 電話 048(683)7281番(代表) http://www.nippla-web.co.jp</p>
<p> 株式会社 日本油機</p> <p>代表取締役社長 森之本 辰弘</p> <p>〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺4-2-2 TEL 042-757-6681 FAX 042-757-6683 http://www.nihon-yuki.co.jp</p>	<p>電 〒305-0055 話 029-2657-7222</p> <p>HARMO 代表取締役社長 濱 秀明</p> <p>長野県上伊那郡南箕輪村四二二四一</p>	<p> ニッラスチック株式会社</p> <p>代表取締役 池下 龍一郎</p> <p>電 〒305-0055 話 029-2657-7222</p> <p>茨城県稲敷市幸田六七七 二二二二四</p>
<p>古川化学工業株式会社</p> <p>代表取締役社長 古川 雅一</p> <p>〒130-0024 東京都墨田区菊川二丁目十四番二号 電話 03 (3631) 6655 番 03 (3634) 3551~3 番 FAX 03 (3634) 3554 番</p>	<p> 株式会社 フルブラ</p> <p>代表取締役社長 古澤 正弘</p> <p>〒110-0016 東京都台東区台東3-11-6 TEL : 03-3834-0331 FAX : 03-3833-5591 URL : http://www.furupla.co.jp/</p>	<p>平和工業株式会社</p> <p>代表取締役 内藤 雅文</p> <p>電 〒143-0003 話 03-3379-0103</p> <p>東京都大田区京浜島二二二一四 一〇三二一</p>
<p>電 〒950-0021 話 06-2678-2181</p> <p>代表取締役 鈴木 雅之</p> <p> 株式会社 ホーライ</p> <p>東大阪市高井田本通り二二二一十</p>	<p> MATSUI®</p> <p>株式会社 松井製作所 代表取締役社長 松井 宏信</p> <p>〒141-0032 東京都品川区大崎1-6-4 新大崎勤業ビル9階 tel:03-5436-3521 fax:03-3495-5331 http://www.matsui.net</p>	<p> muratec</p> <p>常務取締役 清水 勲</p> <p>ムラテック情報システム株式会社</p> <p>本社 〒612-8686 京都市伏見区竹田向代町136 電話:075-672-8257 FAX:075-672-8307 大宮支店 〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町4-85-1 電話:048-649-6139 FAX:048-649-5123</p>



平成三十年

暑中お見舞い申し上げます



<p>プラスチック成形用金型設計・製作</p> <p>明輝の金型</p> <p>株式会社 明輝</p> <p>代表取締役社長 黒柳 告芳</p> <p>〒243-0807 神奈川県厚木市金田800 厚木工場 TEL 046-224-2251 〒243-0807 神奈川県厚木市金田1030 神奈川工場 TEL 046-224-1711 〒021-0922 岩手県一関市東合14-67 一関工場 TEL 0191-26-0775 海外工場 マレーシア・メキシコ・タイ・インドネシア・アメリカ</p>	<p>PE 山下電気株式会社</p> <p>代表取締役社長 山下 慎一郎</p> <p>〒140-0004 東京都品川区南品川3-6-33 TEL (03) 3740-2401 URL: http://www.yamashita-denki.co.jp</p>	<p>PLASTICS WORLD YAMASO</p> <p>増田 英輔 代表取締役社長</p> <p>山宗株式会社 関東事業部</p> <p>東京都千代田区内神田2-15-2 内神田DNKビル6F 〒101-0047 TEL.03-5297-7987 FAX.03-5297-7979 http://www.yamaso.co.jp/</p>
<p>YUSHIN</p> <p>株式会社 ユーシン精機</p> <p>代表取締役社長 小谷 眞由美</p> <p>■本社 〒601-8205 京都市南区久世殿城町555番地 電話 075(935)9555 FAX 075(934)4033 □東日本統括営業所 〒331-0811 さいたま市北区吉野町2-179-11 電話 048(665)2921 FAX 048(665)2927</p>	<p>Leadence</p> <p>株式会社 リーデンス</p> <p>代表取締役社長 肥後 武展</p> <p>本社 埼玉県入間郡三芳町大字北水井722 〒354-0044 電話 049 (259) 116119</p>	<p>東プラ健保は加入員の健康 づくりを推進しています。</p> <p>電話 03(3)86210514 TEL 03(3)86210514</p> <p>常務理事 佐藤 栄一 理事 小林 達夫</p> <p>東日本プラスチック健康保険組合</p>
<p>東日本プラスチック製品工業協同組合</p> <p>～今後とも、会員企業のお役に立つよう下記の事業に積極的に取組んでまいります～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各種ユニフォーム・事務服、タオル等 ○ETC カード事業 ○PL 保険、団体生命保険 ○ソフトサラシオール斡旋、保存食、精米機他 <p>上記事業を一般社団法人東日本プラスチック製品工業協会と連携して実施しています。ご用命は下記へ。</p> <p>東日本プラスチック製品工業協同組合 代表理事 嶋田 修二 電話 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324</p>		
<p>全日本プラスチック製品工業連合会</p> <p>会長 加藤 豊 副会長 下 俊男 副会長 大野 泰昭 副会長 安藤 彰彦 副会長 横山 真喜男 専務理事 八尋 一恭</p> <p>〒104-0045 東京都中央区築地3-12-5 (築地小山ビル1F) 電話 03-3541-4321 Fax 03-3541-4324 URL http://www.jpplf.gr.jp</p>		